

みちづくりかわら版
第90号

H25 地域の夢と希望のみちづくり 平成25年1月23日発行
2月 京都府道路公社建設事務所

寒中お見舞い申し上げます
今年、工事現場付近での積雪が少なく順調に進ちよしています

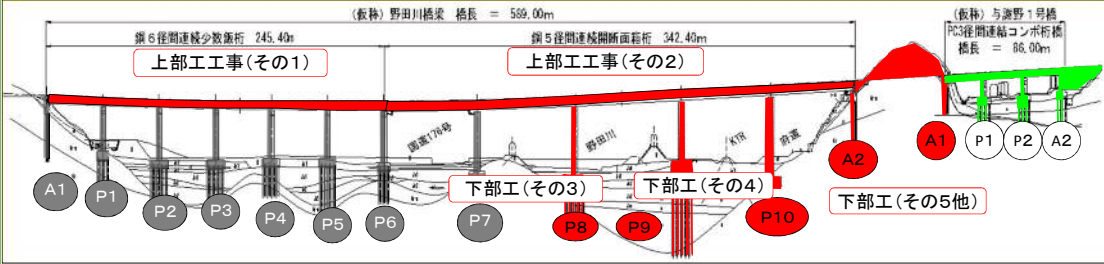
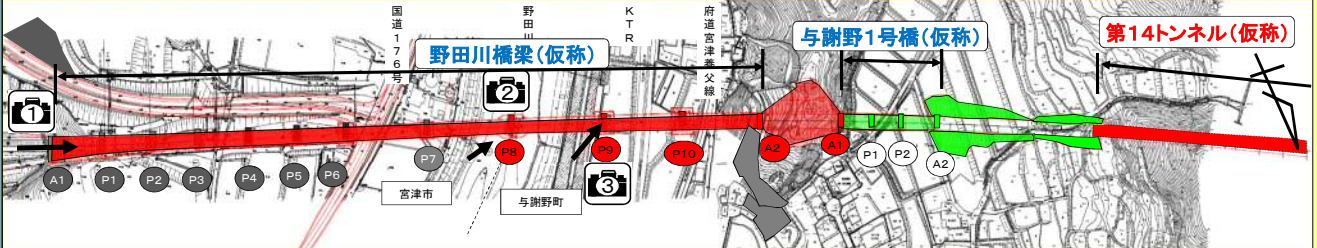
工事状況
鳥取豊岡宮津自動車道
~ 野田川大宮道路 ~

現在の施工状況
 ・野田川橋梁（仮称）の橋台・橋脚等の下部工と橋桁等の上部工を進めています。
 （橋梁下部工その3）（P7、P8） P8橋脚の基礎部分掘削をしています。
 （橋梁下部工その4）（P9、P10） P9橋脚の鋼管ソイルセメント杭を施工しています。
 （橋梁下部工その5）（A2他） 着工準備中（測量、草刈り）
 （橋梁上部工その1）（A1~P6） 床版の鉄筋の組み立てを行っています。
 （橋梁上部工その2）（P6~A2） 工場での製作準備を行っています。
 ・第14トンネル（仮称）工事 トンネルの掘削延長は、343メートルです。（1月21日現在）

今後の工事予定
 ・大宮森本ランプ道路築造（その2）工事

工事に伴い振動・騒音等ご近所の皆様には、ご迷惑をおかけしますが、出来るだけ低減に努めて参ります。
ご理解、ご協力をお願いします。

宮津市須津~与謝野町石田工区



野田川橋梁 上部その1

A1橋台からP6橋脚までの床版の鋼製型枠を設置し、ボルトによるつなぎ合わせが完了しました。
写真の突起はジベルと呼び、コンクリートと鋼製型枠の一体性を高めます。

野田川橋梁 P8橋脚

仮締切矢板の設置が完了し掘削を行っています。
仮設矢板からの漏水を防ぐため、特殊な薬品（水膨張性止水材）を矢板の継ぎ目に塗り込んでいます。

野田川橋梁 P9橋脚

鋼管ソイルセメント杭（25本）の打設が完了しました。引き続き基礎掘削のための仮設矢板を設置していきます。
KTR線路に近接して施工するため、鉄道を監視しながら慎重に工事を進めています。

24時間自動的に線路の変形の状態を機械が監視しています。
工事施工中は列車見張り員を配置し安全に努めています。

裏面もご覧下さい。

京丹後市大宮町 三重～森本工区

森本工業団地



トンネル工事



トンネル工事では、ドリルジャンボ、コンクリート吹き付け機、集塵機、排水ポンプ、照明など多くの電気を使用します。効率的に電気を送るため6600ボルトの高圧で送電し、写真の電源台車が順次移動しながら100ボルト～400ボルトに変圧しています。
※電気を100ボルト電圧で、長距離送ると非効率なため。



トンネルの掘削土は、道路の盛り土に使用する計画としており、25t積みの大型ダンプカーで運搬します。大宮森本インター付近の本線盛り土は、ほぼ道路面まで出来上がってきました。



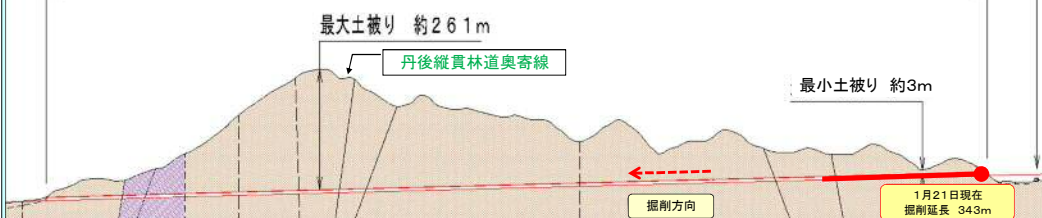
大型ダンプカーは、トンネル内で回転できるよう荷台と運転席の間で折れ曲がる構造となっているほか、長い距離をバックで走行することもあるため、後ろ向きにもハンドルがあります。また、悪路走行に備えて6輪駆動となっています。

与謝野町側 京丹後市側

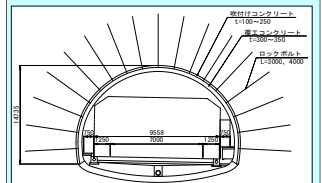
トンネル縦断面図

第14トンネル L=1964.0m

大宮岩滝線



第14トンネル 掘削状況



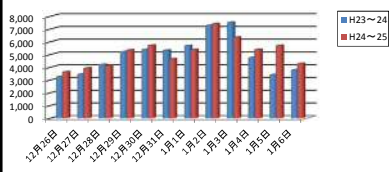
トンネル断面図

トンネル、橋梁工事等 見学会を開催

- 12月27日(木)：丹後土木事務所 2名
 - 1月15日(火)：加悦小学校 49名
 - 1月16日(水)：石田地区の皆さん 4名
- トンネルや野田川橋梁の工事現場を見て頂きました。
今年度の見学者数は、700名になりました。
運営目標の500名を大きく上回っています。



京都縦貫自動車道(綾部宮津道路) 年末年始通行量



一日平均通行量は、5154台でした。昨年と比較すると約4%増加しています。一日最大通行量の日は、1月2日の7404台/日でした。



京都縦貫自動車道沿いによく似た名前のお山がありました。不思議な縁を感じます。



砥石山：京丹波町中山地内
国道27号下山バイパスから望む



砥石岳：舞鶴市大俣地内
由良川パーキングから望む